



2025年3月31日

各位

会社名 GFA株式会社  
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希  
(コード: 8783、スタンダード市場)  
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史  
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

## 暗号資産ディーリングの運用状況(2025年3月)に関するお知らせ

当社子会社であるGFA Capital 株式会社(以下、「GFA Capital 社」といいます。)は、昨年12月より暗号資産に投資を行い、売買を通じて収益を目指す暗号資産ディーリング業務を開始しております。

2025年3月における暗号資産ディーリングの運用状況及び実績について、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 暗号資産ディーリングの運用状況について

GFA Capital 社にて行っている暗号資産ディーリングの運用状況は、以下のとおりとなります。暗号資産の場合は、交換レート及び為替レートにより若干の誤差が生じるため、本報告では(※)概算値となります。

運用期間: 2025年3月1日～2025年3月31日

(1) 運用資産及び状況	(資産合計) 5,494,184 千円
ディーリング運用資産	4,026,335 千円
寄付資産	1,467,849 千円
(2) 評価利益 ※価格変動リスクの高い暗号資産における投資であるため、あくまでも現時点における概算の損益となります。	4,781,762 千円
(3) 現時点までの確定利益	120,000 千円
(4) 保有資産	NYANMARU Coin、SEAMANIAProtocol、EXO、ビットコイン、Nyanmaru Gold Utility Token、Doge、Trump、AI16z、PENGU、SOL、OKAMI コイン、USDT、Child Happiness Coin、ZMAT

(※) 2025年3月30日時点の為替レートを適用しております。なお、投資対象にミームコインも含まれており、GFA Capital 社の持分及び売買動向が相場に影響を与えかねないため、具体的な持分については非公表とさせていただきます。

運用に関しては、アドバイザーであるTrader Z氏からのトランプ大統領の就任以降における相場は非常に難しい相場であり、上下大幅にぶれるリスクがあるとの助言もあり、継続的に相場状況を見ながら、「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」をはじめとしたミームコインへの投資を中心に運用を継続的に行ってまいりました。

その結果、3月30日時点におけるディーリングの運用結果としては、運用資産合計が54.94億円と確定利益および評価利益が約49億円と大幅に資産が増える結果となっております。

2025年2月19日付『[「長期ビジョン・中期経営計画」に関するお知らせ](#)』に従い、ミームコイン、とりわけ「Nyanmaru Coin (\$NYAN)」のバリューアップを最重要指標の1つと位置づけておりますが、今後も有力なトークンには投資を続けながら、一般ユーザーにも浸透させるために、インデックスやETFの組成を行っていくことなど、多くの投資家を呼び込むことを目指しております。

## 2. 今後の方針について

GFA Capital社としては、引き続きBTCへも注目していきますが、投資を行っているミームコインについても非常に市場が伸びてきている実感を持っており、有望かつ信頼性の高いミームコインについては、今後も積極的に支援、保有をしていく方針であります。

投資資産の選定については、Trader Z氏及びGFA Capital社が開発したAIエージェントが推奨するポートフォリオを参考にして、投資決定してまいります。

## 3. 本件の影響について

本件、GFA Capital社にて行っている暗号資産ディーリングの運用状況であり、3月までにおける概算値となっております。

2025年2月14日付「営業損益及び営業外費用の計上に関するお知らせ」の開示のとおり、当社は2025年3月期第3四半期会計期間におきまして、仮想通貨におけるGFA Capital社が寄付として受領するミームコインに関して寄付による受贈益として特別利益に計上しておりますが、今後も寄付として受領するミームコイン等に関しては、特別利益（寄付による受贈益）として計上すること、また仮想通貨売却益の計上方法についても監査法人と協議の上、営業外収益として計上することも確定しております。

また、含み益など仮想通貨評価損益の計上については引き続き、監査法人と時価評価での計上可否などを含めて、本件決算に向けて協議しております。

なお、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上